



総務省消防庁国民保護・防災部防災課  
 応急対策室応急対策第一係長

**高木 尚史**  
 TAKAGI YOSHIFUMI

平成 17年 4月 総務省採用  
 消防庁総務課  
 平成17年10月 同 自治税務局固定資産税課資産評価室  
 平成 18年10月 宮城県総務部市町村課  
 平成 20年10月 総務省自治行政局公務員部福利課安全厚生推進室  
 平成 22年 4月 同 自治行政局選挙部政治資金課収支公開室  
 平成 23年 4月 同 大田官房秘書課主査  
 平成 25年 4月 同 自治財政局交付税課企画係長  
 平成 26年 4月 同 交付税課交付税第二係長  
 平成 27年 4月 地方公務員災害補償基金審査課企画係長  
 平成 28年 6月 現 職

## 大規模な自然災害に対する備え

### 災害による被害を抑制するために

私が所属している応急対策室では、地震や台風等の自然災害への対応や消防庁の応急体制の整備を行っています。

大規模な自然災害が発生すると、自治体等と協力して情報収集を行い、被害の全容の迅速な把握に努めます。私たちが収集した情報は、緊急消防援助隊の派遣や政府の対応方針決定などに活用されます。

平常時は災害に備えて、消防庁全職員を対象とした訓練の企画・運営、災害対策本部の機能強化、消防庁の応急体制の整備・見直し等を行っています。訓練の企画に当たっては、実災害等における先輩方や自らの経験を次世代に引継ぐとともに新たな課題を克服する手助けとなれるように心掛け、災害対策本部や応急体制の見直しに当たっては、より活動しやすい環境を構築することを目指しています。

このような業務が現場における消防機関の方々の活動に、延いては被災地の人々への支援につながるかと信じて、消防庁の災害対応能力の強化に日々取り組んでいます。

### 同じ目的を持って一緒に頑張れる

これまで概ね1年から2年おきに所属課室を異動しており、その度に仕事の内容が大きく変わりましたので、異動の際は不安もありましたが、前任の職員や周りの職員に教えてもらいながら勉強し、助けてもらいながら対応することで、これまでやってこられました。

消防庁は総務省の外局であり、私は総務省に入省後、1年目に消防庁の配属となり、今は2回目の消防庁勤務になります。消防庁では、消防庁、都道府県、市町村、消防本部等の職員と私のような総務省の職員が一緒に働いており、私たちは災害による被害を抑制するという目的を共有しています。通常業務にしても災害対応にしても大変なときは勿論ありましたが、周りの職員に感化されて頑張れました。任された業務にひたむきに取り組む職員や、現状を打開しようと一緒に知恵を絞って試行錯誤する職員がいて、そういう職員の責任感や建設的に取り組む姿勢、意欲に触れていると、不思議と私も頑張れました。



休日は映画を観たりしてのんびり過ごしています。少し前の話になりますが、平成28年に公開された映画「シン・ゴジラ」の製作に当たっては当室にも取材があったそうです。残念ながら取材は私が着任する少し前の出来事でしたが、映画のエンドロールの中に「総務省 消防庁」を見つけたときはなんだかとても嬉しかったです。

## Week Schedule

### Monday

実災害の対応や過去の訓練結果を踏まえ、次の訓練の内容を検討。

### Tuesday

訓練で試行する新たなオペレーションについて関係者と打ち合わせ。

### Wednesday

深夜に地震が発生。自宅から災害対策本部に緊急参集し、災害対応を実施。

### Thursday

毎月1回程度の宿直勤務。全国から災害・事故等の情報を収集。

### Friday

関係職員を集めて気象や災害などの情報共有、初動対応の確認を実施。

